

# ～ 障がい福祉に関するアンケート調査へのご協力のお願い ～

日頃から豊田市の障がい福祉行政にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。  
豊田市では現在、令和3年3月に策定した「第5次障がい者ライフサポートプラン」に基づき障がい者施策の推進に取り組んでいます。この度、皆さまの福祉サービスの利用実態や福祉に関する意向などを把握し、より一層の計画・施策の推進に役立てるため、この調査を実施することとしました。

この調査の対象者は、身体障がい者手帳、療育手帳、精神障がい者保健福祉手帳、特定医療費（指定難病）受給者証をお持ちの方から無作為抽出で選ばせていただきました。  
この調査は、無記名で回答いただきますので、回答された方が特定されたり、個人の回答内容が明らかにされたりすることはありません。また、回答いただいた内容は、統計的にまとめ、障がい者施策の推進のための基礎資料としてのみ使用し、その他の目的で使うことは一切ありません。  
調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますよう、お願いいたします。

令和4年9月

豊田市長 太田 稔彦

## < 記入にあたってのお願い >

- この調査は、宛名の本人が回答ください。宛名の本人が、直接回答することが難しい場合には、本人の意向を尊重して記入してください。（項目によっては記入される方の判断でお答えください。）
- 記入が終わりましたら、この調査票を同封の返信用封筒（切手不要）に入れて **10月21日（金）** までにご返送ください。

※この調査への質問のほか、回答方法等の相談がありましたら、下記までお問い合わせください。

### 【問い合わせ先】

豊田市役所 福祉部 障がい福祉課 計画担当

電話：0565-34-6751

ファックス：0565-33-2940

メー ル：shougai\_hu@city.toyota.aichi.jp

問1 お答えいただくのは、どなたですか。(○は1つ)

1. 本人 (この調査票が郵送された宛名の方)
2. 本人の家族
3. 家族以外の介助者

※これ以降、この調査票が郵送された宛名の方を「あなた」と呼びますので、本人(この調査票の対象者：障がいのある方)の状況などについて、お答えください。

あなたの年齢・お住まいなどについておたずねします。

問2 あなたの年齢をお答えください。(令和4年9月1日現在)

満  歳

問3 あなたがお住まいの地域はどこですか。(○は1つ)

※地区がわからない場合は町名でお答えください。

- |         |          |
|---------|----------|
| 1. 拳母地区 | 2. 高橋地区  |
| 3. 上郷地区 | 4. 高岡地区  |
| 5. 猿投地区 | 6. 松平地区  |
| 7. 藤岡地区 | 8. 小原地区  |
| 9. 足助地区 | 10. 下山地区 |
| 11. 旭地区 | 12. 稲武地区 |

地区がわからない場合 ⇒ ( ) 町

あなたの障がいの状況についておたずねします。

問4 あなたは、身体障がい者手帳をお持ちですか。(○は1つ)

- |       |       |           |       |
|-------|-------|-----------|-------|
| 1. 1級 | 2. 2級 | 3. 3級     | 4. 4級 |
| 5. 5級 | 6. 6級 | 7. 持っていない |       |

問5 身体障がい者手帳をお持ちの場合、障がいの種類をお答えください。

(あてはまるものすべてに○)

- |                    |                  |
|--------------------|------------------|
| 1. 視覚障がい           | 2. 聴覚障がい・平衡機能障がい |
| 3. 音声・言語・そしゃく機能障がい | 4. 肢体不自由(上肢)     |
| 5. 肢体不自由(体幹・運動機能)  | 6. 肢体不自由(下肢)     |
| 7. 内部障がい(1～6以外)    |                  |

問6 あなたは、療育手帳をお持ちですか。(○は1つ)

- |        |        |        |           |
|--------|--------|--------|-----------|
| 1. A判定 | 2. B判定 | 3. C判定 | 4. 持っていない |
|--------|--------|--------|-----------|

問7 あなたは、精神障がい者保健福祉手帳をお持ちですか。(○は1つ)

- |       |       |       |           |
|-------|-------|-------|-----------|
| 1. 1級 | 2. 2級 | 3. 3級 | 4. 持っていない |
|-------|-------|-------|-----------|

問8 あなたは難病の認定を受けていますか。(○は1つ)

※難病とは、難病法に定める治療法が確立していない希少な疾病であって、長期の療養を必要とする疾病をいいます。

- |          |           |
|----------|-----------|
| 1. 受けている | 2. 受けていない |
|----------|-----------|

問9 あなたは、発達障がいとして診断されたことがありますか。(○は1つ)

※発達障がいとは、知的障がいのあるなしにかかわらず、自閉スペクトラム症、注意欠如多動症(ADHD)、学習障がい、その他の広汎性発達障がいなどをいいます。

- |       |       |
|-------|-------|
| 1. ある | 2. ない |
|-------|-------|

問10 あなたは、高次脳機能障がいとして診断されたことがありますか。(○は1つ)

※高次脳機能障がいとは、一般に、外傷性脳損傷、脳血管障がい等により脳に損傷を受け、その後遺症等として生じた記憶障がい、注意障がい、社会的行動障がいなどの認知障がい等を指すものとされており、具体的には「会話と行動がうまくかみ合わない」等の症状があります。

- |       |       |
|-------|-------|
| 1. ある | 2. ない |
|-------|-------|

あなたの日常生活の状況についておたずねします。

問11 あなたは、<sup>げんざい</sup>現在どのように<sup>く</sup>暮らしていますか。(○は1つ)

- |  |                             |
|--|-----------------------------|
| 1. <sup>ひとり</sup> 一人で暮らしている  | 2. <sup>かぞく</sup> 家族と暮らしている |
| 3. グループホームで暮らしている  |                             |
| 4. <sup>ふくしせつ</sup> 福祉施設（ <sup>しょう</sup> 障がい者支援施設、 <sup>しゃしえんしせつ</sup> 特別養護老人ホームなど）で暮らしている |                             |
| 5. <sup>びょういん</sup> 病院に入院している  | 6. その他（ <sup>た</sup> ）      |

問12 今後の<sup>こんご</sup>住まいの<sup>す</sup>希望<sup>きぼう</sup>についておたずねします。あなたは、どのような<sup>く</sup>暮らしを<sup>おも</sup>したいと思えますか。(○は1つ)

- |   |                            |
|---|----------------------------|
| 1. <sup>ひとり</sup> 一人で暮らしたい  | 2. <sup>かぞく</sup> 家族と暮らしたい |
| 3. グループホームで暮らしたい  |                            |
| 4. <sup>ふくしせつ</sup> 福祉施設（ <sup>しょう</sup> 障がい者支援施設、 <sup>しゃしえんしせつ</sup> 特別養護老人ホームなど）で暮らしたい |                            |
| 5. <sup>びょういん</sup> 病院に入院したい  | 6. その他（ <sup>た</sup> ）     |

問12で「3. グループホームで暮らしたい」～「5. 病院に入院したい」を選択した方におたずねします。

問13 その理由<sup>りゆう</sup>をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

- |  |
|--|
| 1. <sup>しょう</sup> 障がいの程度が重く、 <sup>ていど</sup> 在宅 <sup>おち</sup> での生活は難 <sup>ざいたく</sup> しいと思 <sup>せいかつ</sup> うから                                     |
| 2. <sup>ざいたく</sup> 在宅よりも自分 <sup>じぶん</sup> に合 <sup>あ</sup> った生活支援 <sup>せいかつしえん</sup> サービス <sup>う</sup> を受けることができると思 <sup>おち</sup> うから             |
| 3. <sup>ざいたく</sup> 在宅よりも経済 <sup>けいぎ</sup> 的な負担 <sup>い</sup> が少ないと思 <sup>おち</sup> うから   |
| 4. <sup>いっばん</sup> 一般 <sup>じゅうたく</sup> の住宅 <sup>にゅうきよ</sup> で入居 <sup>み</sup> できるところを見つ <sup>むずか</sup> けるのは難 <sup>おち</sup> しいと思 <sup>おち</sup> うから |
| 5. <sup>おお</sup> 多く <sup>ひと</sup> の人たちと共 <sup>きょうどうせい</sup> 同生活 <sup>せいかつ</sup> をしたいから   |
| 6. その他（ <sup>た</sup> ）   |

問12で「3. グループホームで暮らしたい」～「5. 病院に入院したい」を選択した方におたずねします。

問14 入所<sup>にゅうしょ</sup>・入居<sup>にゅうきよ</sup>に関する検<sup>けん</sup>討<sup>とう</sup>の状<sup>じょう</sup>況<sup>きょう</sup>はいかがですか。(○は1つ)

- |  |
|--|
| 1. <sup>げんざい</sup> 現在、 <sup>きぼう</sup> 希望 <sup>す</sup> の住 <sup>にゅうしょ</sup> まいに入所 <sup>にゅうきよ</sup> して暮 <sup>く</sup> らしている  |
| 2. <sup>にゅうしょ</sup> 入所 <sup>よやく</sup> の予 <sup>よやく</sup> 約 <sup>やく</sup> がしてある  |
| 3. <sup>にゅうしょ</sup> 入所 <sup>さき</sup> 先 <sup>さが</sup> を探 <sup>あ</sup> しているが、空 <sup>あ</sup> きのある施 <sup>し</sup> 設 <sup>せつ</sup> が <sup>み</sup> 見 <sup>み</sup> つ <sup>み</sup> から <sup>み</sup> ない |
| 4. <sup>にゅうしょ</sup> すぐには入所 <sup>にゅうしょ</sup> するつも <sup>つ</sup> りはない   |
| 5. その他（ <sup>た</sup> ）   |

問15 あなたは、日常生活の次の①から⑩のことについてどのような状況にありますか。

(①から⑩それぞれに○を1つ)

こ 項 目	ひとり 一人 で できる	いちぶかいじょ 一部 介 助 が 必 要	ぜんぶかいじょ 全部 介 助 が 必 要	ひとり 一人 で できる 年 齢 に な っ て い な い
① 食事	1	2	3	4
② トイレ	1	2	3	4
③ 入浴	1	2	3	4
④ 家の中の移動	1	2	3	4
⑤ 外出	1	2	3	4
⑥ 買い物	1	2	3	4
⑦ 家族以外の人との意思疎通	1	2	3	4
⑧ お金の管理	1	2	3	4
⑨ 契約などの手続き	1	2	3	4
⑩ 薬の管理	1	2	3	4

問15で1つでも「一部介助が必要」・「全部介助が必要」・「一人でできる年齢になっていない」を選択した方におたずねします。

問16 あなたの介助や介護は主に誰が行っていますか。(○は1つ)

1. 親	2. 祖父母
3. きょうだい	4. 配偶者(夫または妻)
5. 子(子どもの配偶者を含む。)	6. ヘルパーや施設の職員
7. ボランティア等	8. その他( )

問16で「1. 親」～「5. 子(子どもの配偶者を含む。)」を選択した方におたずねします。

問17 あなたを主に介助や介護している方の年齢をお答えください。

年齢(令和4年9月1日現在)

満  歳

問18 あなたは、主な介護者が急病などにより、突然介護ができなくなった場合、家族や親族などでほかに介護を頼める人がいますか。(○は1つ)

1. 介護を頼める人がいる	2. 頼めるかはわからないが、相談できる人はいる
3. その他( )	4. いない

問19 主な介護者が介護する上での悩みや問題は何かと思えますか。(あてはまるものすべてに○)

- |                            |                            |
|----------------------------|----------------------------|
| 1. 自分の時間が持てない              | 2. 体力的にきつい                 |
| 3. 精神的に疲れる                 | 4. ほかに介護者がいない              |
| 5. 家事や他の家族の世話などが十分にできない    |                            |
| 6. 近所づきあいや地域のひととの交流などができない |                            |
| 7. 経済的な負担が大きい              | 8. 身近に相談できる人がいない           |
| 9. 近くに利用できる福祉施設がない         | 10. 近くに医療機関がなく緊急時の対応が心配    |
| 11. 介護の仕方がよくわからない          | 12. 障がい者を理由に医療機関等の受診ができない  |
| 13. 介護をする側と受ける側の意思疎通が難しい   |                            |
| 14. 介護者にとって心の支えがない         | 15. 将来自分が介護できなくなることにに対する不安 |
| 16. その他 ( )                |                            |

問20 あなたが生活費としているものは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- |                      |                   |
|----------------------|-------------------|
| 1. 自身の給与・賃金・工賃       | 2. 自身の営業・不動産収入等   |
| 3. 同居家族の給与・事業収入等     | 4. 預金・貯金等         |
| 5. 障がい年金             | 6. 障がい年金以外の年金     |
| 7. 特別障がい者手当・障がい児福祉手当 | 8. 特別児童扶養手当       |
| 9. 愛知県在宅重度障がい者手当     | 10. 豊田市在宅重度障がい者手当 |
| 11. 豊田市心身障がい者扶助料     | 12. 生活保護費         |
| 13. その他 ( )          |                   |

障がい福祉サービス等の利用についておたずねします。

問21 あなたは、どのようなサービスを利用していますか。(あてはまるものすべてに○)

- |   |
|---|
| 1. 訪問系サービス (居宅介護、重度訪問介護、行動援護、同行援護など)            |
| 2. 通所系サービス (生活介護、自立訓練、生活訓練、児童発達支援、放課後等デイサービスなど) |
| 3. 就労系サービス (就労移行支援、就労継続支援A型・B型、就労定着支援など)        |
| 4. 入所・入居系サービス (施設入所支援、グループホーム、障がい児入所支援など)       |
| 5. 相談系サービス (計画相談支援、障がい児相談支援など)                  |
| 6. 短期入所 (ショートステイ)                               |
| 7. その他 ( )                                      |
| 8. 利用していない                                      |

問22 各サービスの今後の利用意向についてお答えください。また、「回数を増やしたい」と回答し

た場合は、回数不足の状況についてお答えください。(あてはまるものすべてに○)

サービス	今後の利用意向を教えてください	回数不足の状況
1. 訪問系サービス	1. 新たに利用したい 2. 回数を増やしたい → 3. その他 ( ) 4. 特にない	1. 支給決定量が少ない 2. 提供の曜日や時間帯が合わない 3. 障がいに対応できる事業所がない 4. 事業所が近くにない
2. 通所系サービス	1. 新たに利用したい 2. 回数を増やしたい → 3. その他 ( ) 4. 特にない	1. 支給決定量が少ない 2. 提供の曜日や時間帯が合わない 3. 障がいに対応できる事業所がない 4. 事業所が近くにない
3. 就労系サービス	1. 新たに利用したい 2. 回数を増やしたい → 3. その他 ( ) 4. 特にない	1. 支給決定量が少ない 2. 提供の曜日や時間帯が合わない 3. 障がいに対応できる事業所がない 4. 事業所が近くにない
4. 入所・入居系サービス	1. 新たに利用したい 2. その他 ( ) 3. 特にない	
5. 相談系サービス	1. 新たに利用したい 2. 回数を増やしたい → 3. その他 ( ) 4. 特にない	1. 支給決定量が少ない 2. 提供の曜日や時間帯が合わない 3. 障がいに対応できる事業所がない 4. 事業所が近くにない
6. 短期入所	1. 新たに利用したい 2. 回数を増やしたい → 3. その他 ( ) 4. 特にない	1. 支給決定量が少ない 2. 提供の曜日や時間帯が合わない 3. 障がいに対応できる事業所がない 4. 事業所が近くにない

問23 あなたは、サービスの利用に関する判断・決定等をご自身でしていますか。(○は1つ)

1. すべて自分でしている	2. 自分ですることが多い
3. 家族や介護者などに相談の上で、自分ですることが多い	
4. ほとんど家族や介護者がしている	5. その他 ( )

問24 あなたは、障がい支援区分の認定を受けていますか。(○は1つ)

- |        |        |             |           |
|--------|--------|-------------|-----------|
| 1. 区分1 | 2. 区分2 | 3. 区分3      | 4. 区分4    |
| 5. 区分5 | 6. 区分6 | 7. 区分なし(児童) | 8. 受けていない |

問25 あなたは、介護保険の要介護認定を受けていますか。(○は1つ)

- |         |         |         |           |
|---------|---------|---------|-----------|
| 1. 要支援1 | 2. 要支援2 | 3. 要介護1 | 4. 要介護2   |
| 5. 要介護3 | 6. 要介護4 | 7. 要介護5 | 8. 受けていない |

問26 サービスの利用全般について困っていることはありますか。(あてはまるものすべてに○)

- |                                  |
|----------------------------------|
| 1. サービスに関する情報が少ない、入手しにくい         |
| 2. サービス利用についての相談先がない             |
| 3. サービス利用のための申請や手続きが大変           |
| 4. 利用したいが対象外などで申請できないサービスがある     |
| 5. 医療的ケアなど専門的な支援が必要で受け入れてもらえない   |
| 6. 送迎など家族の負担が大きい                 |
| 7. 通所先や入所施設等での利用者間の人間関係に困っている    |
| 8. ヘルパーや施設職員等の障がいに対する理解などに不安を感じる |
| 9. 提供する事業所がない、近くにない              |
| 10. その他 ( )                      |
| 11. 特に困っていることはない                 |

問27 障がい者が地域で安心して暮らし続けられるようにするためには、どのような取組を特に進めていくべきだと思いますか。(特にそう思うもの3つまでに○)

- |                                  |
|----------------------------------|
| 1. 24時間365日対応可能な緊急相談             |
| 2. 「親なき後」や緊急時などに備えた計画相談          |
| 3. どんなときでも対応・受入可能な居宅介護           |
| 4. 生活介護やグループホームなどのサービスを事前に体験する機会 |
| 5. 円滑にサービスを提供できる人材の確保・養成         |
| 6. 対応・受入可能な事業所の情報の集約・提供          |
| 7. その他 ( )                       |
| 8. 特に必要なことはない                    |



問28 あなたは、障がいのことや福祉サービスなどに関する情報をどこから知ることが多いですか。(あてはまるものすべてに○)

- |                         |                    |
|-------------------------|--------------------|
| 1. 本や新聞、テレビなど           | 2. インターネット         |
| 3. 家族や親せき               | 4. 友人・知人・学校の先生     |
| 5. 障がい者団体や家族会(団体の機関誌など) | 6. 行政や相談支援事業所などの窓口 |
| 7. かかりつけ医や病院の職員         | 8. その他( )          |

就労や就学、日中活動についておたずねします。

問29 あなたは、平日の日中を主にどのように過ごしていますか。(○は1つ)

- |   |
|---|
| 1. 収入を得て仕事をしている(就労系サービスを除く。)            |
| 2. 障がい福祉サービス事業所等に通っている(就労継続支援A型・B型も含む。) |
| 3. 自主活動グループ等の集まりに参加している                 |
| 4. 通院や買い物以外は自宅で過ごしている                   |
| 5. 施設や病院等に入所または入院している                   |
| 6. デイケアなどを利用している                        |
| 7. 小中学校・高校・大学・専門学校などに通っている(特別支援学校を除く。)  |
| 8. 障がい児通園施設や特別支援学校に通っている                |
| 9. こども園などに通っている                         |
| 10. その他( )                              |

問30 あなたは、近所の方と顔を合わせたり、あいさつをする機会はどれくらいありますか。(○は1つ)

- |           |           |
|-----------|-----------|
| 1. よくある   | 2. たまにある  |
| 3. ほとんどない | 4. その他( ) |

問31 あなたは、普段どの程度外出しますか。(○は1つ)

- |            |                    |
|------------|--------------------|
| 1. ほとんど毎日  | 2. 週5日程度           |
| 3. 週3~4日程度 | 4. 週1~2日程度         |
| 5. 月1~3日程度 | 6. ほとんどない(月に1日もない) |

問32 あなたの就労（就労系サービスを除く。）の状況についてお答えください。（○は1つ）

- |                    |                      |
|--------------------|----------------------|
| 1. 就労している          | 2. 就労していないが、就労したいと思う |
| 3. 就労は考えていない       | 4. 高齢や病気などのため就労できない  |
| 5. 就学中など就労する年齢ではない |                      |

問32で「1. 就労している」「2. 就労していないが、就労したいと思う」を選択した方におたずねします。

問33 あなたは、どのような働き方を望みますか。（○は1つ）

- |                             |
|-----------------------------|
| 1. 給料が少なくても、無理のない範囲で働きたい    |
| 2. 業務内容は問わないので、無理のない範囲で働きたい |
| 3. やりがいをもって仕事をしたい           |
| 4. 生活に必要な収入を得たい             |
| 5. その他（ ）                   |

問32で「1. 就労している」「2. 就労していないが、就労したいと思う」を選択した方におたずねします。

問34 仕事をする上で、どのような点が必要だと感じますか。（必要だと思うもの3つまでに○）

- |                             |
|-----------------------------|
| 1. 能力に応じた評価、昇進・昇格           |
| 2. 体調に合わせた業務量・時間や休暇取得       |
| 3. コミュニケーションの支援やバリアフリー環境の整備 |
| 4. 能力が発揮できる仕事への配置           |
| 5. やりがいのある仕事内容              |
| 6. 上司や専門職員などによる定期的な相談       |
| 7. 気軽に相談できる相手               |
| 8. その他（ ）                   |
| 9. 特に必要と感ずることはない            |

問32で「2. 就労していないが、就労したいと思う」を選択した方におたずねします。

問35 現在就労していない理由は、何ですか。（あてはまるものすべてに○）

- |                    |                         |
|--------------------|-------------------------|
| 1. 就労に向けた訓練が必要である  | 2. 仕事の探し方がわからない         |
| 3. 条件の合う仕事が見つからない  | 4. 様々な不安があり応募にいたらない     |
| 5. 応募をしているが、採用されない | 6. 就労移行・継続支援サービスを利用している |
| 7. その他（ ）          |                         |

問32で「5. 就学中など就労する年齢ではない」を選択した方におたずねします。

問36 あなたは、これから就学する学校、あるいは現在通っている学校で、どのような環境を望みますか。(〇は1つ)

1. 特別支援学校や特別支援学級に通いながら、障がいの特性に合った専門的な教育を受けた
- い
2. 地域の学校で、特別支援学級に通いながら、通常学級での交流授業も受けた
- い
3. 地域の学校で、通常学級に通いながら、通級指導、学級運営補助員、個別支援計画などによるサポートを受けた
- い
4. 地域の学校で、通常学級に通い、障がいのない子どもと同じ授業を受けた
- い
5. その他 ( )

問32で「5. 就学中など就労する年齢ではない」を選択した方におたずねします。

問37 あなたは、将来、学校を卒業したあとの進路をどのように考えていますか。(〇は1つ)

1. 就労したい
2. 就労移行・継続支援サービスを利用したい
3. 2. 以外のサービスを利用して過ごしたい
4. その他 ( )
5. 考えていない

すべての方におたずねします。

問38 あなたは、この1年間、また、この1週間に、次の①～⑧の活動をしましたか。また、今後、どのような活動をしたいと思いますか。(あてはまるものすべてに〇)

項目	この1年間 でしたこと	この1週間 でしたこと	今後 したいこと
① 文化芸術の鑑賞			
② 創作、演奏、習い事等			
③ 運動・スポーツ			
④ 自治区など地域の活動			
⑤ ボランティア活動			
⑥ 障がい者団体の活動			
⑦ 観光			
⑧ その他 ( )			



問44 あなたは、診療（歯科診療を除く。）のことで困っていることはありますか。

（特に困っていること3つまでに○）

- |                                       |                |
|---------------------------------------|----------------|
| 1. 医療費にかかる負担が大きい                      | 2. 通院に時間がかかる   |
| 3. 通院のための交通手段を確保することが難しい              |                |
| 4. 医療機関の待合室に人が多く、長時間待つのが難しい、不安がある     |                |
| 5. 医療機関の設備が整っていないため、診療や検査がしづらい、時間がかかる |                |
| 6. 医師とのコミュニケーションが取りづらい                |                |
| 7. 病気について相談相手がいない                     | 8. 服薬などの管理が難しい |
| 9. 通院や入院時の介助者を確保することが難しい              |                |
| 10. その他（                              | ）              |
| 11. 特に困っていることはない                      |                |

問45 あなたには、かかりつけ歯科医がいますか。（○は1つ）

- |          |          |        |
|----------|----------|--------|
| 1. 市内にいる | 2. 市外にいる | 3. いない |
|----------|----------|--------|

問46 あなたは、歯科診療のことで困っていることはありますか。

（特に困っていること3つまでに○）

- |                                       |                |
|---------------------------------------|----------------|
| 1. 医療費にかかる負担が大きい                      | 2. 通院に時間がかかる   |
| 3. 通院のための交通手段を確保することが難しい              |                |
| 4. 医療機関の待合室に人が多く、長時間待つのが難しい、不安がある     |                |
| 5. 医療機関の設備が整っていないため、診療や検査がしづらい、時間がかかる |                |
| 6. 医師とのコミュニケーションが取りづらい                |                |
| 7. 病気について相談相手がいない                     | 8. 服薬などの管理が難しい |
| 9. 通院や入院時の介助者を確保することが難しい              |                |
| 10. その他（                              | ）              |
| 11. 特に困っていることはない                      |                |

問47 あなたは、現在、医療的ケア（気管切開、人工呼吸器、吸入・吸引、経管栄養、人工透析、

服薬管理、在宅酸素療法など）を受けていますか。（○は1つ）

- |          |           |
|----------|-----------|
| 1. 受けている | 2. 受けていない |
|----------|-----------|

**相談や情報収集についておたずねします。**

**問48** あなたは、<sup>ふだん</sup> 普段、<sup>なや</sup> 悩みや<sup>こま</sup> 困ったことを<sup>だれ</sup> 誰に<sup>そうだん</sup> 相談しますか。(あてはまるものすべてに○)

- |   |   |
|---|---|
| 1. 家族や親せき<br><small>かぞく しん</small>                        | 2. 友人・知人<br><small>ゆうじん ちじん</small>                 |
| 3. 職場の上司や同僚<br><small>しよくば じょうし どうりょう</small>             | 4. ヘルパーや施設の職員<br><small>しせつ しよくいん</small>           |
| 5. 障がい者団体や家族会<br><small>しょう しゃだんたい かぞくかい</small>          | 6. かかりつけの医師や看護師<br><small>いし かんごし</small>           |
| 7. 通園施設やこども園、学校の先生<br><small>つうえんしせつ えん がっこう せんせい</small> | 8. 行政や民間の相談窓口<br><small>ぎょうせい みんかん そうだんまどぐち</small> |
| 9. その他 ( )  | 10. 相談できる人がいない<br><small>そうだん ひと</small>            |
| 11. 相談することがない<br><small>そうだん</small>                      |   |

**問49** あなたは、どのような<sup>なや</sup> 悩みを<sup>そうだん</sup> 相談することが多いですか。(あてはまるものすべてに○)

- |  |  |
|--|--|
| 1. 健康や障がいの状態に関すること<br><small>けんこう しょう じょうたい かん</small> | 2. サービスの利用や制度に関すること<br><small>りよう せいど かん</small> |
| 3. 仕事・職場に関すること<br><small>しごと しよくば かん</small>           | 4. 日常生活上の困りごと<br><small>にちじょうせいかつじょう こま</small>  |
| 5. 趣味に関すること<br><small>しゆみ かん</small>                   | 6. 将来の生活に関すること<br><small>しょうらい せいかつ かん</small>   |
| 7. その他 ( )   | 8. 相談することはほとんどない<br><small>そうだん</small>          |

**問50** あなたは、<sup>しょう</sup> 障がいが<sup>げんいん</sup> 原因で、<sup>かぞく</sup> 家族や<sup>かいごしゃいがい</sup> 介護者以外の<sup>ひと</sup> 人との<sup>いしそつう</sup> 意思疎通に<sup>こま</sup> 困ることはありますか。

(○は1つ)

- |          |                                |
|----------|--------------------------------|
| 1. よくある  | 2. 時々ある<br><small>ときどき</small> |
| 3. あまりない | 4. 全くない<br><small>まった</small>  |

問50で「1. よくある」「2. <sup>ときどき</sup> 時々ある」を<sup>せんたく</sup> 選択した方<sup>かた</sup> におたずねします。

**問51** それはどのような<sup>ばめん</sup> 場面ですか。(あてはまるものすべてに○)

- |   |   |
|---|---|
| 1. 職場<br><small>しよくば</small>                    | 2. 学校<br><small>がっこう</small>                      |
| 3. 医療機関<br><small>いりょうきかん</small>               | 4. 役所の窓口<br><small>やくしょ まどぐち</small>              |
| 5. 料金の支払いや契約など<br><small>りょうきん しはら けいやく</small> | 6. 銀行・郵便局など<br><small>ぎんこう ゆうびんきょく</small>        |
| 7. 公共交通機関<br><small>こうきょうこうつうきかん</small>        | 8. 近所の人や地域の集まりなど<br><small>きんじょ ひと ちいき あつ</small> |
| 9. その他 ( )                                      |   |

問52 あなたは、日常的にどのような手段により情報を取得していますか。

(あてはまるものすべてに○)

- |                    |                         |
|--------------------|-------------------------|
| 1. 活字、文字           | 2. 点字、拡大文字              |
| 3. 朗読、音訳           | 4. 会話、音声                |
| 5. 筆談              | 6. 要約筆記                 |
| 7. 手話（触手話含む。）通訳    | 8. 補聴器、人工内耳等            |
| 9. 電子データ           | 10. 電子データの読み上げ（ソフト、CD等） |
| 11. コミュニケーション支援ボード | 12. コミュニケーション支援アプリ      |
| 13. その他（ ）         | 14. 特にない                |

問53 あなたは、日常的にどのような情報機器を利用していますか。(あてはまるものすべてに○)

- |               |                  |
|---------------|------------------|
| 1. パソコン       | 2. スマートフォン・タブレット |
| 3. 携帯電話       | 4. 固定電話          |
| 5. FAX        | 6. その他（ ）        |
| 7. どれも利用していない |                  |

問54 あなたは、インターネットを利用していますか。(あてはまるものすべてに○)

- |  |
|--|
| 1. 電子メールの送受信をしている                          |
| 2. ホームページ・ブログの開設・更新または閲覧・書き込みをしている         |
| 3. Twitter、Instagram、FacebookなどのSNSを利用している |
| 4. 動画投稿・共有サイトを利用している                       |
| 5. 商品・サービスの購入・取引をしている                      |
| 6. 収入を得る仕事をしている                            |
| 7. 日常生活での調べごとや情報収集をしている                    |
| 8. その他（ ）                                  |
| 9. インターネットを利用していない                         |

権利擁護についておたずねします。

問55 障がいの有無にかかわらず、誰もが相互に人格と個性を尊重し、支え合う地域社会のことを「地域共生社会」といいます。あなたは、この「地域共生社会」という言葉を聞いたことがありますか。また、このような地域社会のあり方についてどのように考えますか。(〇は1つ)

- |                     |                    |
|---------------------|--------------------|
| 1. 聞いたことがあります、賛同できる | 2. 聞いたことはないが、賛同できる |
| 3. わからない            |                    |

問56 このような「地域共生社会」の実現をめざし、平成28年4月に障がい者差別解消法が施行されました。あなたは、その頃(5年程前)と比べて障がい者に対する差別や偏見は改善していると思いますか。(〇は1つ)

- |               |               |
|---------------|---------------|
| 1. かなり改善している  | 2. 少しずつ改善している |
| 3. あまり改善していない | 4. 改善していない    |
| 5. どちらともいえない  |               |

問57 あなたは、令和3年4月に施行した「豊田市地域共生社会の実現に向けた相互理解の促進及び意思疎通の円滑化に関する条例」について知っていますか。(〇は1つ)

- |                |                      |
|----------------|----------------------|
| 1. 名称も内容も知っている | 2. 名称は知っているが、内容は知らない |
| 3. 名称も内容も知らない  |                      |

問58 あなたは、この1年間で差別を受けたり、偏見を感じたことはありますか。(〇は1つ)

- |          |         |
|----------|---------|
| 1. よくある  | 2. 時々ある |
| 3. あまりない | 4. 全くない |

問58で「1. よくある」「2. 時々ある」を選択した方におたずねします。

問59 差し支えなければ、どのような状況であったか、ご記入ください。

<p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p>
--



問60 あなたは、家族や介護者以外の人から手助けや配慮をされて助かった経験はありますか。

(○は1つ)

- |          |         |
|----------|---------|
| 1. よくある  | 2. 時々ある |
| 3. あまりない | 4. 全くない |

問60で「1. よくある」「2. 時々ある」を選択した方におたずねします。

問61 差し支えなければ、どのような状況であったか、ご記入ください。


問62 あなたは、障がい者への理解や配慮をより深めていくためには、どのようなことが必要だと思えますか。(特に必要だと思うもの3つまでに○)

- |                                     |
|-------------------------------------|
| 1. 学校教育での障がい理解のための教育の推進             |
| 2. 障がいの有無にかかわらず共に学ぶ教育(インクルーシブ教育)の推進 |
| 3. ボランティア活動の推進                      |
| 4. 近所や自治会で障がいのない方との交流を深める           |
| 5. 障がい者の一般企業への就業の促進                 |
| 6. 障がいのない方と共に参加できるスポーツ・文化芸術活動の推進    |
| 7. 福祉に関する広報やパンフレットの作成               |
| 8. イベントなど障がい者の話を聞いたり、ふれあう機会の提供      |
| 9. 障がい者団体を知ってもらうための活動               |
| 10. 障がい者からの市民に対する積極的な情報発信           |
| 11. その他 ( )                         |
| 12. わからない                           |
| 13. 特に必要だと思うことはない                   |

問63 あなたは、成年後見制度について知っていますか。(○は1つ)

- |                         |
|-------------------------|
| 1. すでに制度を利用している         |
| 2. 制度の内容を知っている          |
| 3. 名前は聞いたことがあるが内容はわからない |
| 4. 聞いたことがない             |

※成年後見制度とは、認知症や知的・精神障がいにより判断能力が不十分となった方に対し、家庭裁判所から選任された後見人等が本人の意思決定支援や金銭管理を行う制度です。

く こんご  
暮らしやすさや今後のまちづくりについておたずねします。

問64 しょうがいしゃ 障がい者にとって、とよたし 豊田市は暮らしやすいまちだと思おもいますか。(○は1つ)

- |  |  |
|--|--|
| 1. とても暮らしやすいまちだと思 <small>おも</small> う    | 2. どちらかといえば暮らしやすいまちだと思 <small>おも</small> う |
| 3. あまり暮らしやすいまちだとは思 <small>おも</small> わない | 4. 暮らしやすいまちだとは思 <small>おも</small> わない      |

問65 その理由りゆうを教おしえてください。(自由じゆうにご記入きにゅうください。)


問66 しょうらい 将来むに向けて不安ふあんなことはありますか。(あてはまるものすべてに○)

- |   |
|---|
| 1. <small>かそくいがい</small> 家族以外で介助 <small>かいじょ</small> してくれる人 <small>ひと</small> や支援 <small>しえん</small> してくれる人 <small>ひと</small> を確保 <small>かくほ</small> できるか |
| 2. <small>ひつよう</small> 必要な福祉 <small>ふくし</small> サービスを受けられるか   |
| 3. <small>ふくし</small> 福祉サービスを受け <small>う</small> るのにどの程度 <small>ていど</small> の費用 <small>ひよう</small> がかかるのか   |
| 4. <small>す</small> 住 <small>せいかつ</small> む(生活する)ところを確保 <small>かくほ</small> できるか   |
| 5. <small>けいざいてき</small> 経済的に安定 <small>あんてい</small> した生活を送 <small>せいかつ</small> ることができるか   |
| 6. <small>しゅうぎょう</small> 就業・就学先 <small>しゅうがくさき</small> を確保 <small>かくほ</small> できるか  |
| 7. <small>れんあい</small> 恋愛や結婚 <small>けつこん</small> 、性 <small>せい</small> に関しての不安 <small>かん</small>   |
| 8. <small>いざ</small> いざというときの相談相手 <small>そうだんあいて</small> を持つことができるか   |
| 9. <small>けんこう</small> 健康を維持 <small>い</small> できるか(二次的障がい <small>にじてきしょう</small> のおそれ)  |
| 10. <small>しょうがい</small> 障がい <small>しんこう</small> が進行するのではないか  |
| 11. <small>いきがい</small> 生きがい <small>み</small> を見つけることができるか  |
| 12. その他( )  |
| 13. <small>とく</small> 特 <small>ふあん</small> に不安はない   |

問67 障がい者が地域のなかで自分らしく、安心して暮らしていくために、どのような取組を進め

ていくべきだと思いますか。(特にそう思うもの3つまでに○)

1. 地域住民の障がいへの理解を深める啓発
2. 障がい者の権利擁護のための制度・基盤の整備
3. 障がい者のスポーツ・文化芸術活動等に対する支援
4. 災害時・緊急時の情報提供や避難誘導など災害対策の充実
5. 医療機関等の障がい理解の促進、必要な医療を受診しやすくするための支援
6. 医療やサービス利用の負担軽減
7. 障がい者が暮らしやすい住宅の整備
8. デイサービスなど日中活動サービスの充実
9. 職業訓練や障がい者雇用施策の充実
10. 交通機関、道路、公共施設や集客施設などのバリアフリーの推進
11. 障がいに応じた情報提供や相談体制の充実
12. 点訳、音訳、手話、要約筆記などコミュニケーション手段の充実
13. 障がいの有無にかかわらず共に学ぶ教育（インクルーシブ教育）の推進
14. 障がい者団体や障がい者自身の各種の活動に対する支援
15. その他 ( )
16. 特にない

質問は以上です。

最後に、今後の障がい福祉サービス等や行政の取組などへのご意見のほか、ご自身の希望や目標

などがありましたら、自由にご記入ください。


きょうりよく  
ご協力ありがとうございました。  
がつ にち きん へんそう  
10月21日(金)までにご返送ください。

